

(仮称)佐比内トンネルが貫通しました！

盛岡広域振興局土木部 岩手土木センター

岩手県が八幡平市赤平地区で整備を進めている一般国道282号(仮称)佐比内トンネル築造工事は、令和6年9月6日に安全祈願祭を開催し、その後10月から本格的なトンネル掘削に着手し、これまで鋭意、掘削作業の進捗を図ってきました。

このたび、約半年の作業期間を経て、**令和7年4月22日に無事にトンネルが貫通しました。**

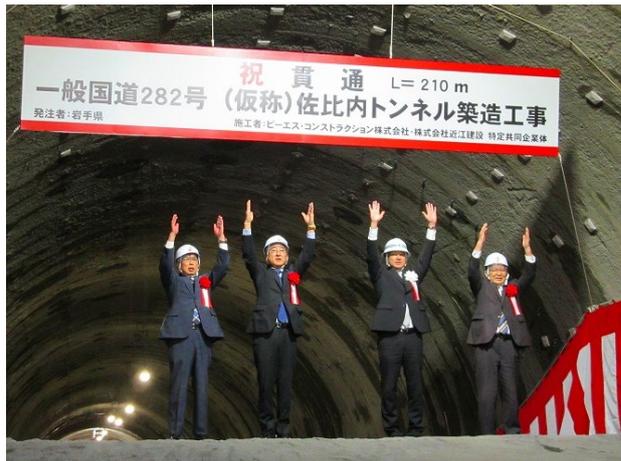


同日には、工事受注者であるピーエス・コンストラクション株式会社・株式会社近江建設特定共同企業体が主催する貫通式を開催しました。

地元選出の県議会議員、八幡平市、工事関係者等の約50名が出席し、トンネルの貫通を確認後、通り初めの儀での万歳、盛岡広域振興局小野寺局長から発注者代表の挨拶、八幡平市佐々木市長の祝辞、鏡開きなどのセレモニーを経て、出席者全員で**無事故・無災害での貫通**を祝いました。



貫通発破



通り初めの儀



盛岡広域振興局長 小野寺局長 発注者代表挨拶



八幡平市 佐々木市長 祝辞



樽神輿



鏡開き

今後、本工事では、トンネル本体の防水及び覆工工事に加え、前後の道路改良工事も着実に進捗を図っていきます。その後、トンネル内の照明設備工事及び舗装工事を別途発注し、早期開通を目指して事業を推進していきます。